

シーカデュア®311

エポキシ系 パテ状接着剤

概要	シーカデュア®311は、間隙への注入や充てん接着に適した、2成分形タイプのパテ状エポキシ系接着剤です。粘度が高いため、鉛直面や天井面においてもダレがほとんどありません。間隙や空隙への充てん、補修、およびアンカーボルトやアンカーピンのグラウトに適した材料です。
用途	<ul style="list-style-type: none">■コンクリート構造物のひびわれ補修、間隙への注入補修■外壁タイルやモルタル面に設置するアンカーボルトやアンカーピンの固定■コンクリート、石材、モルタル、スチールなどの接着■表面の不陸調整、ピンホール部への充てん、パテ処理
特長	<ul style="list-style-type: none">■混合、塗布、注入などの作業性に優れています。■パテ状のため、ダレがほとんどありません。■湿潤面にも使用可能です。■圧縮、曲げ、引張、接着強さなどの機械的強度が優れています。■硬化後の耐水性、耐久性、耐候性に優れています。■溶剤などの揮発成分を含まないため、収縮がほとんどありません。

製品規格値

試験項目	試験方法	条件	規格値	
			標準形	遅延形
密度	JIS K 6833	20℃	1.40±0.05 g/cm ³	1.40±0.05 g/cm ³
可使時間	温度上昇法	20℃・300g	30±10分	50±10分
圧縮強さ	JIS K 6911	20℃・7日	40N/mm ² 以上	40N/mm ² 以上
圧縮弾性係数	JIS K 6911	20℃・7日	3×10 ³ N/mm ² 以上	3×10 ³ N/mm ² 以上
曲げ強さ	JIS K 7203-1995	20℃・7日	25N/mm ² 以上	25N/mm ² 以上
引張強さ	JIS K 7113	20℃・7日	15N/mm ² 以上	15N/mm ² 以上
引張せん断強さ	JIS K 6850	20℃・7日	10N/mm ² 以上	10N/mm ² 以上



技術資料

主成分	A成分(主剤) : エポキシ樹脂、無機充てん剤 B成分(硬化剤) : 変性脂肪族ポリアミン				
外観	A成分(主剤) : 白色パテ状 B成分(硬化剤) : 黒色パテ状 A+B混合物 : コンクリートグレー色パテ状				
混合比	A成分 : B成分 = 2 : 1 (重量比)				
施工温度	標準形	5°C ~ 30°C			
	遅延形	20°C ~ 40°C			
可使時間	温度上昇法	標準形		遅延形	
		30°C	15分	35°C	20分
		20°C	35分	20°C	60分
		10°C	70分		
		5°C	120分		
保存期間	未開封で12カ月				
荷姿	12kg/箱 (6kgセット×2)	A成分(主剤) : 4kg/缶 B成分(硬化剤) : 2kg/缶			
標準使用量	12kg/箱あたり約8m ² (塗り厚1mm)				
性状・性能					
		条件	標準形	遅延形	
密度 (g/cm ³) 混合物		20°C	1.40±0.05	1.40±0.05	
圧縮強さ (N/mm ²) JIS K 6911		20°C・7日	53	54	
圧縮弾性係数 (N/mm ²) JIS K 6911		20°C・7日	3.4×10 ³	3.6×10 ³	
曲げ強さ (N/mm ²) JIS K 7203-1995		20°C・7日	36	29	
引張強さ (N/mm ²) JIS K 7113		20°C・7日	24	20	
引張せん断強さ (N/mm ²) JIS K 6850		20°C・7日	20	19	
接着強さ (N/mm ²) 建研式引張試験 ※コンクリート平板にアタッチメントを貼付け後、引張試験		20°C・7日	3.3 (コンクリート破断)	3.3 (コンクリート破断)	

施工方法

下地処理

- ・施工面に汚れ、レイトンス、油脂分、塗料などが付着している場合は、ワイヤブラシ、サンドブラストなどを使用し、除去して下さい。
- ・表面が濡れている場合はウエスで拭取った後、乾燥させて下さい。

混合

- ・A成分の中にB成分を全量入れ、ハンドミキサー（max500rpm程度の低速タイプ）を使用し、空気が混入しないように均一なグレー色になるまで3分以上混合して下さい。
- ・使用量が比較的少ない場合は、まず混合前にそれぞれの缶の中をよくかき混ぜて下さい。次に、A成分、B成分を2:1（重量比）の比率で計量した後、十分に混合して下さい。
- ・大量に混合する場合は、化学反応により材料の温度が上昇し、可使時間が短くなる場合があります。一度に混合する量は、可使時間内に使いきれぬ量にして下さい。

塗布

注入の場合

- ・グリースポンプやカートリッジガンを用いて圧入して下さい。
- ・浮き補修の場合は、状況に応じて注入口や排出口を設置し、注入充てんして下さい。

パテ処理および修復の場合

- 金ゴテ、ヘラなどを用いて、塗布あるいは充てんして下さい。
（パテ状なので不陸や段差部分を容易に施工できます。）

養生

施工後24時間以上の養生が必要です。養生期間中は衝撃や振動を与えないように注意して下さい。なお養生温度が低い場合（5℃程度）には、3日間程度の養生日数を確保して下さい。

洗浄

施工後、使用した工具は、硬化する前にラッカーシンナーで洗浄して下さい。（洗浄中、溶剤の蒸気を吸引しないように注意して下さい。）

重要事項

- ・高温時は、可使時間が短くなります。夏期に施工する場合は、材料温度が上昇しないように、室内の冷暗所に置くなどの処置を行って下さい。40℃以上で施工する時は、当社にご相談下さい。
- ・低温時は、材料の粘度が上昇し作業性が低下するとともに、硬化が遅れます。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。

注意

取扱い

A成分：刺激性の成分としてエポキシ樹脂を含み、長時間あるいは繰返しの接触により皮膚刺激を起こすことがあります。また、目を刺激することがあります。高濃度の蒸気は呼吸障害を起こす恐れがあります。皮膚との接触を避け、適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

B成分：刺激性の成分としてアミンを含んでいます。目あるいは皮膚を刺激します。高濃度の蒸気は呼吸障害を起こす恐れがあります。適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。B成分の付着した衣類は着替えて下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

救急法

皮膚に付着した場合はすぐに拭取り、石鹼を使用し、水で十分に洗って下さい。痛みや外観に変化がある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、必要に応じて医師の処置を受けて下さい。蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

保管

A成分：火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

B成分：毒物及び劇物取締法（劇物 イソホロンジアミン含有）に従い施錠して保管して下さい。保管中に分離が生じた場合は、使用前によく攪拌して下さい。

廃棄

使用後の材料・容器は、A成分とB成分を混合し硬化を確認した後、法規に従って廃棄して下さい。

消防法による
危険物分類

該当なし

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。



日本シーカ株式会社
化成品営業開発本部
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
TEL 0463-23-1301 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>



認証取得：平塚・小野・新南陽